

## 新潟市若者支援センター「オール」相談について

### 1 ねらい

○相談窓口として適切な機関・団体に紹介をしたり、複合的な支援が必要な場合は複数の機関・団体による協働支援をコーディネートしたりすることを通して、若者が課題を解決するサポートをする。

### 2 内容

#### (1) 相談受付

- ① 受付…来所・電話・メール
  - 受付シート記入（氏名・相談内容・予約日）
- ② 面接①…相談内容の把握
  - 個人情報の同意書記入（個人情報の提供について）
  - インテークシート本人記入（家族状況・主訴）
  - インテークシート相談員記入（原因・性格・見立て）
- ③ センター内事例検討会議①…課題・問題の分類
- ④ 面接②…相談者の様子把握
  - インテークシート相談員記入（心身の健康状況・発達的特徴）
- ⑤ センター内事例検討会議②…今後の方針検討（スーパーバイザーからの支援）
  - 他機関と連携不必要（新潟市若者支援センターの居場所や事業で支援）
    - ・センター内事例検討会議③…相談スタッフと事業スタッフで個別支援プログラムを作成する。
  - 単機関との連携（他団体・機関や医療機関を紹介する）
  - 複数機関との連携（個別支援検討会議を開催する）

#### (2) 新潟市若者支援協議会（ネットワークを活かした協働支援）

- ① 全体会議（4月）…59関係機関・団体
  - 若者支援協議会の役割と運営について理解する。
  - 個人情報の守秘義務について共通理解する。
- ② 実務代表者会議（5月・8月・11月・2月）…14関係機関・団体
  - 各機関・団体の課題を協議し方針を示す。
  - 個別支援検討会議の要請をする。
  - 新潟市若者支援センターの課題解決に向けての方針を示す。
  - にいがた若者自立応援ネット会議を月1回開催する。
    - ※新潟市若者支援センター・新潟地域若者サポートステーション  
新潟市ひきこもり相談支援センターの合同会議。
- ③ 個別支援検討会議（必要に応じて）
  - 複合的な困難事例を連携しながら解決する。全体から招集。